

あんしん浜野だより



回
覧

食べるって大切!

SDGS
すげえ 大事な 元気な 食事

大人も子どもも
遊んで学ぼう

2024

あんしんケアセンター浜野では、千葉県立生浜高校との連携をきっかけに、地域の貧困や食糧支援といった地域課題に取り組んでいます。高齢者、子供、障害者等全てに共通する「食糧支援を必要とする人がいる!」という地域課題の啓発のため、令和4年度から毎年1回、3か年計画で生浜地区の小学校を順番に回り、今年度は3校目の生浜小学校で7月13日に開催。当日は厳しい暑さの中、1歳から75歳までの参加者及びスタッフ総勢113名が集まり、楽しくにぎやかなイベントとなりました!

フードバンク



賞味期限と消費期限の違いについて学んでもらい、フードバンクの活動紹介をしました。

アルファ化米



防災グッズについて学んでもらい、アルファ化米で作ったおにぎりを皆で試食しました。

体をつくる栄養



今朝食べた朝食のメニューを選び、管理栄養士と薬剤師に評価してもらいました。

体のしくみ



食べたご飯は体の中でどうなるのか、どんなうんちが出るのかを皆で学びました。



ポッチャ



輪投げ



射的



型抜き

生浜地区全小学校開催達成!



速報 認知症の行方不明者が過去最多を更新！

全国の警察に昨年届け出があった認知症の行方不明者は延べ1万9039人（前年比330人増）で、11年連続で過去最多を更新しました。また、2024年1月1日に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。

背景には、2025年には700万人（高齢者の5人に1人）に達すると言われていている認知症の人の増加があります。これからは認知症を他人事ではなく、「我が事」として考えてみましょう。

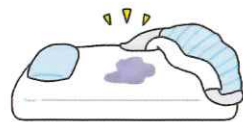


認知症の正しい知識や付き合い方についての講座や、ミニ学習会も無料でお引き受けしています。ご興味のある方は、ぜひあんしん浜野までご連絡下さい！

認知症あるあるコラム

～認知症について知ろう！！
実際の事例より～

『粗相してしまった！？』



濡れた下着がどうしてここに…



泊まりに来た翌日、洗面所で顔を洗っていたので、布団を片付けていたら、濡れた下着が畳んで置いてあった。本人に下着を履いているのか聞くと「履いていない、粗相をしたようだ」と言うので、新しい下着を渡し、履いてもらった。

→認知機能が低下すると、排泄を失敗することがあります。失敗したことを隠すために、汚した下着をしまい込んだり捨てたりします。隠したことや失敗したことを怒ったり責めたりすると本人の自尊心を傷つけてしまうため、怒らず優しく冷静に対応することが大切です！

千葉県あんしんケアセンター浜野 ☎043-305-0102

JR浜野駅西口徒歩2分 〒260-0824 千葉県中央区浜野町891

（受付） 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

※千葉県あんしんケアセンターは、千葉県から委託を受けた高齢者の総合相談窓口です。